

# 説明能力を備えた言語アセスメントAI (AI×教育)

## 目標

学習者の**解答・説明・論述**を即時的に**評価・診断**し、説明の**フィードバック**を返す新しい「**言語アセスメントAI**」技術群を実現し、教育/学習の形を革新する

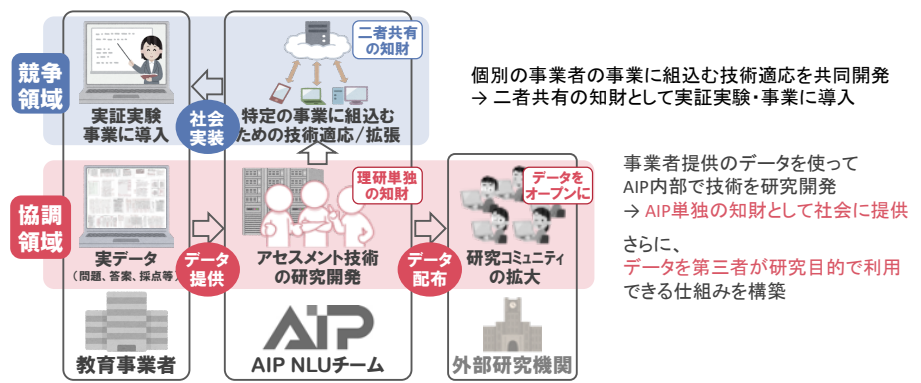
## 期待される効果

学習者 ← 即時的フィードバックで学習効果向上、対話的学習も  
 教員 ← 添削の負担減、評価の均質化、対面指導に注力可  
 学校 ← 言語データを含むlearning analyticsで個別/最適化  
 事業者 ← 採点コスト減、AI採点問題集など、新事業/教材へ

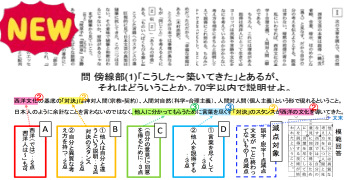
## 言語アセスAI技術群



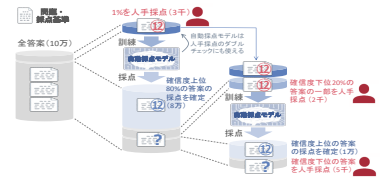
## 多様な教育事業者と2階建て連携



## 2022年度の主要成果① 記述答案自動採点AIの品質保証技術を開発 (世界初)



**概要:**  
記述答案採点タスクを設計、データセット構築・公開から新技術の開発、実用化まで一気通貫に実現  
22年度は品質保証技術の開発で実用化に進展



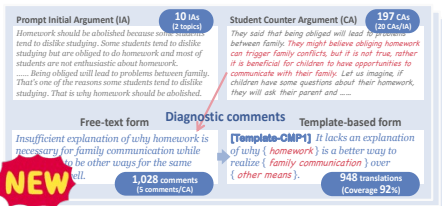
### チャレンジ: 低資源設定への耐性、説明性・納得感の保証

- 全体得点の他、**評価項目ごとの点数を推定** (説明性・低資源) (世界初)
- 項目毎採点の根拠箇所提示**で信頼性保証 (説明性・納得感・低資源) (世界初)  
Sato+ Generating Feature Attribution-based Explanations for Automated Short Answer Scoring. AIED 2022
- 採点確信度推定**で費用対効果最適化 (説明性・納得性・低資源) (世界初)  
Funayama+ Balancing Cost and Quality: An Exploration of Human-in-the-loop Frameworks for Automated Short Answer Scoring. AIED 2022

### 今後の展開:

- 代ゼミとの事業を継続拡大 (2021年に商用化)
- 他事業者とも導入を協議中 (2023年度実証開始)
- 文科省MEXCBTへの導入も協議・検討

## 2022年度の主要成果② 反論のロジックを解析・診断する新タスクを設計 (世界初)



ディベートにおける反論をロジックレベルで診断し、フィードバックコメントを返す新しい課題「**反論診断**」を設計、研究用データセットを構築

- Sultana+, LPAttack: A Feasible Annotation Scheme for Capturing Logic Pattern of Attacks in Arguments. LREC 2022
- Naito+, TYPIC: A Corpus of Template-Based Diagnostic Comments on Argumentation. LREC 2022.
- Singh+, IRAC: A Domain-specific Annotated Corpus of Implicit Reasoning in Arguments. LREC 2022.